DIRECTSTAR

NEC

Aterm DR200シリーズ つなぎかたガイド（EU）第2版

AM1-000198-002
2010年3月（EU）

本書は、読んだあとも大切に保管してください。

Aterm® DR200 シリーズ
つなぎかたガイド

STEP 1 箱の中身をチェックしよう

❗本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内にご契約のプロバイダにご連絡ください。

□本体

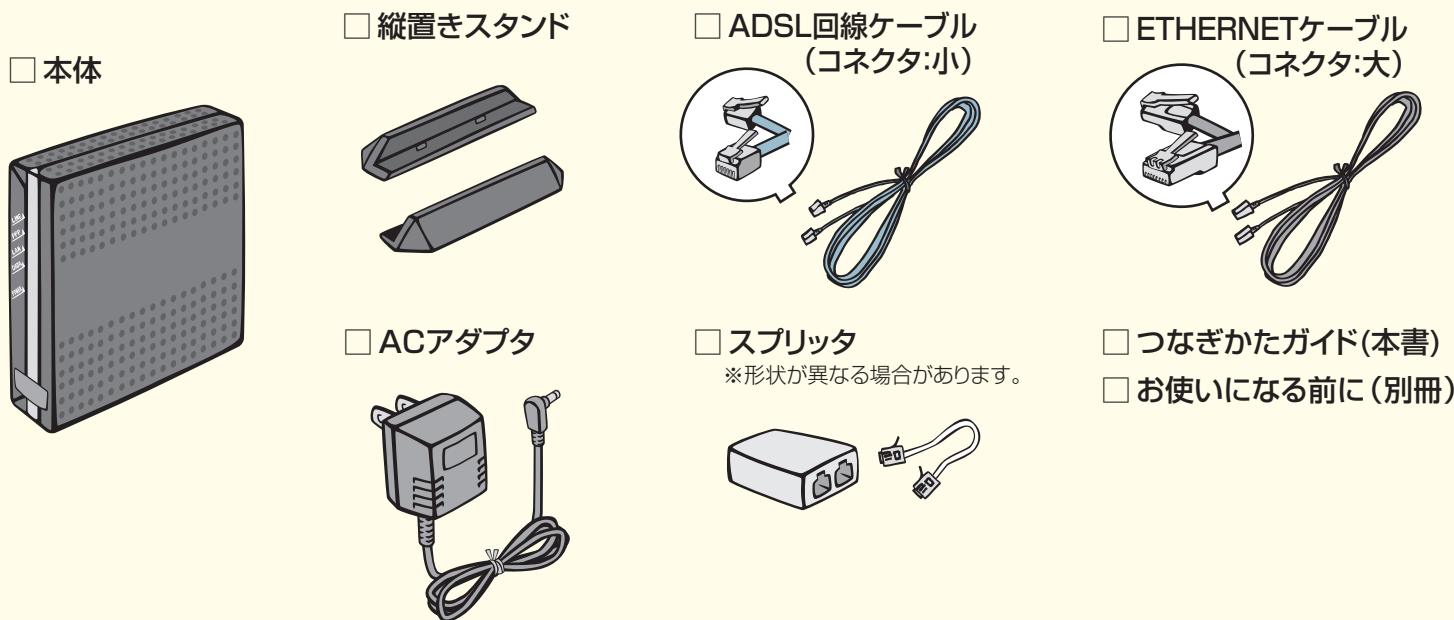
□縦置きスタンド

□ADSL回線ケーブル
（コネクタ:小）

□ETHERNETケーブル
（コネクタ:大）

□ACアダプタ

□スプリッタ
※形状が異なる場合があります。

□つなぎかたガイド(本書)
□お使いになる前に（別冊）

STEP 2 装置環境をチェックしよう

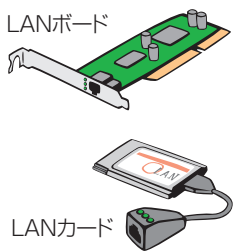
- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものを使用してください。
  ▶装置故障・発煙・発火の恐れがありますので、他の装置のものは使用しないでください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品には使用しないでください。
- ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
- 本商品およびACアダプタは、直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 本商品およびACアダプタは、テレビや電子レンジの近くに置かないでください。
  ▶通信に影響が出ることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
  次のような使い方はしないでください。
  - 横向きに寝かせる
  - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - じゅうたんや布団の上に置く
  - テーブルクロスなどを掛ける

※詳しくは、添付の「お使いになる前に」（別冊）に記載しておりますので、用法を守り、ご使用ください。特に、火災、感電などの原因となり、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。また、故障など物的損害の発生が想定されます。

STEP 3 パソコンのネットワークを設定しよう

■ パソコンの準備

●LANポートの準備：
本商品を接続するには、パソコンにLANポート（ETHERNETポート）［100BASE-TX/10BASE-T］が必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード／LANボードを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行っておいてください。

●ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止：
本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない（起動したままでいる）と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。（パソコンによっては、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。）停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ WWWブラウザ（Internet Explorerなど）の準備

WWWブラウザの設定確認
インターネットに接続するには、WWWブラウザの接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。
また、クイック設定Webを使用するときは「JavaScript®を有効にする」設定になっている必要があります。
設定されていない場合は、裏面の「クイック設定Webをご使用になる前に」を参照して設定してください。

Windows® 7/Windows Vista®

画面は、Windows® 7のカテゴリ表示、Windows Vista® のコントロールパネルホームを事例に記載したものです。表示の切り替えかたは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。画面は、Windows® 7を事例に記載したものです。

1. ［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［コントロールパネル］を選択する
2. ［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］をクリックし、［アダプターの設定の変更］をクリックする
   ※Windows Vista® の場合は、［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］をクリックし、［タスク］欄の［ネットワーク接続の管理］をクリックします。
3. ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする
4. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックする
5. ［インターネットプロトコル バージョン4（TCP/IPv4）］を選択し、［プロパティ］をクリックする
   ※Windows® 7/Windows Vista® の設定により表示内容が異なる場合があります。
6. ［IPアドレスを自動的に取得する］と［DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する

7. ［OK］をクリックする
8. ［OK］または［閉じる］をクリックする
9. ［ネットワークとインターネット］に戻り、［インターネットオプション］をクリックする
   ※Windows Vista® の場合は、［ネットワーク接続の管理］画面を閉じ、［ネットワークと共有センター］画面にて、［関連項目］欄の［インターネットオプション］をクリックします。
10. ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、［ダイヤルしない］を選択する

11. ［OK］をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® XP

画面は、Windows® XPのカテゴリ表示を事例に記載したものです。
表示の切り替えかたは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

1. ［スタート］－［コントロールパネル］を選択する
2. ［ネットワークとインターネット接続］をクリックし、［ネットワーク接続］をクリックする
3. ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする
4. ［全般］タブをクリックし、［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックする
5. ［IPアドレスを自動的に取得する］と［DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する

6. ［OK］をクリックする
7. ［OK］または［閉じる］をクリックする
8. ［戻る］をクリックし、［ネットワークとインターネット接続］画面の［インターネットオプション］をクリックする
9. ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は［ダイヤルしない］を選択する

10. ［OK］をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® 2000 Professional

1. ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択する
2. ［ネットワークとダイヤルアップ接続］アイコンをダブルクリックする
3. ［ローカルエリア接続］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックする
4. リストの［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックする

5. ［IPアドレスを自動的に取得する］と［DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する

6. ［OK］をクリックする
7. ［OK］をクリックする
8. ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択する
9. ［インターネットオプション］アイコンをダブルクリックする
10. ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は［ダイヤルしない］を選択する

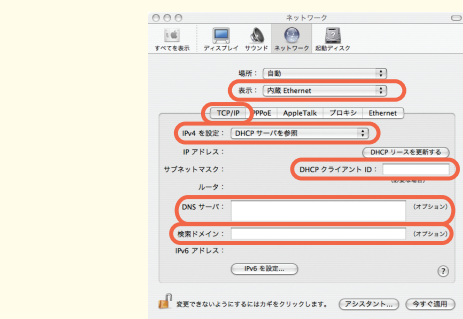
11. ［OK］をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Mac OS X

1. アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する
2. ［表示］を［内蔵 Ethernet］にして、［TCP/IP］タブをクリックし、［IPv4 を設定］を［DHCP サーバを参照］にする
3. ［DHCP クライアント ID］と［DNS サーバ］、［検索ドメイン］を空白にする

画面は、Mac OS X 10.3を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

4. ［今すぐ適用］をクリックし、ウィンドウを閉じる

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。
設定を変更しなかった場合は［今すぐ適用］ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。

Mac OS 9.x/8.x

1. アップルメニューの［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開く
2. ［経由先］を［内蔵 Ethernet］にする
3. ［設定方法］を［DHCP サーバを参照］にし、［DHCP クライアント ID］と［ネームサーバアドレス］、［追加の検索ドメイン名］を空白にし、ウィンドウを閉じる

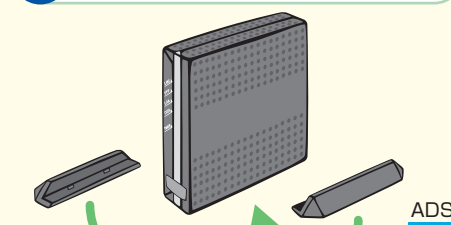
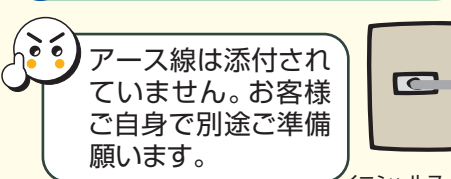
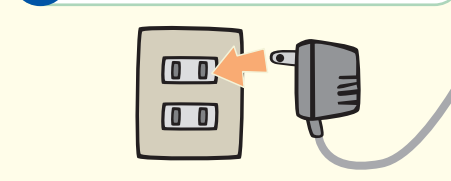
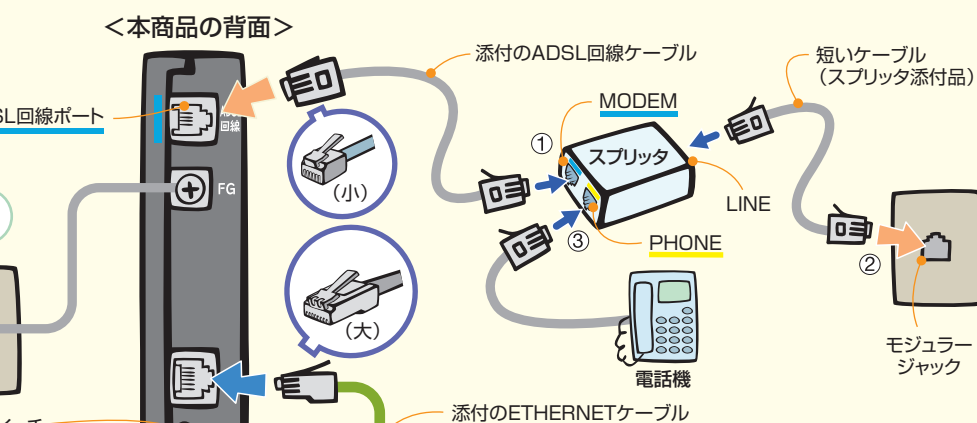
画面は、Mac OS 9.2.2を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

4. 確認のダイアログが表示されたら［保存］をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

裏面につづく

STEP 4

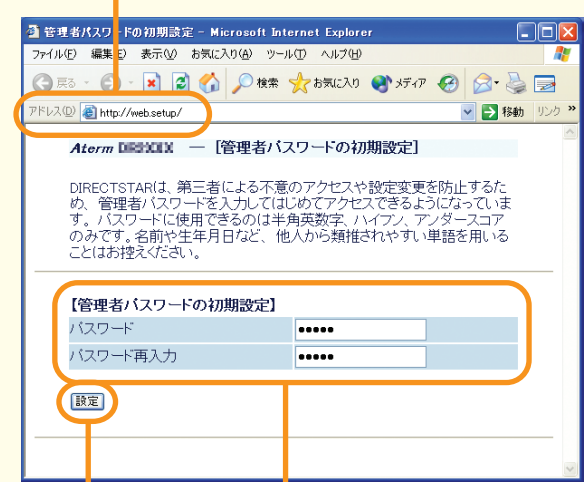
接続して電源を入れよう

パソコンの電源を入れPOWERランプとLANランプとLINEランプが点灯していることを確認してください。
ランプの状態が違う場合は、「お使いになる前に」（別冊）のトラブルシューティングを参照してください。
LINEランプはADSL回線接続してから30秒～5分ぐらいで点灯します。

接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。

STEP 5

インターネット接続設定をしよう

1 WWWブラウザ（Internet Explorerなど）を起動し、アドレスにhttp://web.setup/と入力して、クイック設定Webのページを開く

本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。（工場出荷時は192.168.0.1です。） 例:http://192.168.0.1/

WWWブラウザ（Internet Explorerなど）を起動したときに、「ページが表示できません」または「サーバが見つかりません」と表示された場合は、その状態のままアドレスに「http://web.setup/」と入力して、クイック設定Webのページを開いてください。
クイック設定Webのページが開かない場合は、「お使いになる前に」（別冊）の「トラブルシューティング」を参照してください。

クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定が「JavaScript®を有効にする」、「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。

→下記「クイック設定Webをご使用になる前に」参照

2 管理者パスワードの初期設定を行う

管理者パスワードは画面に従って任意の文字列（任意の半角英数字64文字まで）を入力してください。

管理者パスワード記入欄（パスワードはこちらに控えておいてください。）

管理者パスワードを忘れてしまった場合は、本商品を初期化して、設定をはじめからやり直してください。

→ STEP 6 の「本商品の初期化」参照

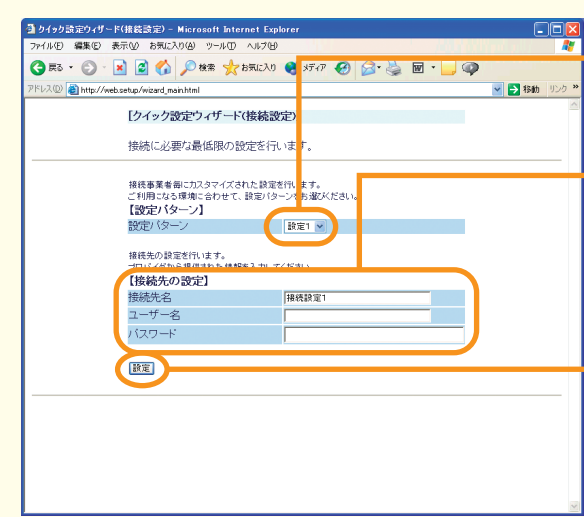
3 ［設定］をクリックする

4 設定パターンを選択する

設定1（初期値のまま） を選択します。

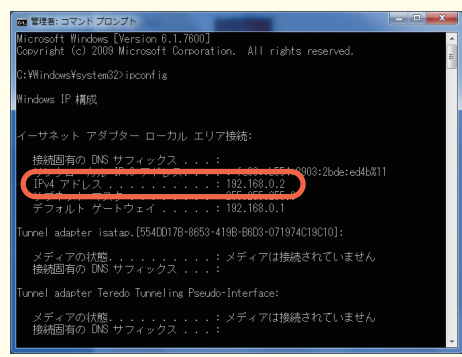
5 プロバイダ／接続事業者の設定情報を見ながら、設定する

- 接続先名：
  接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名称として本商品に登録されます。
- ユーザー名：
  プロバイダ／接続事業者の資料に従って「ADSL認証ID」（ログインID・ユーザーID）を入力します。
  ※プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。
- パスワード：
  プロバイダ／接続事業者の資料に従ってパスワードを入力します。
  ※ご契約のプロバイダによっては不要の場合があります。

6 入力が完了したら、［設定］をクリックする

※設定を間違えた場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品の初期化の方法は、STEP 6 に記載の「本商品の初期化」を参照してください。

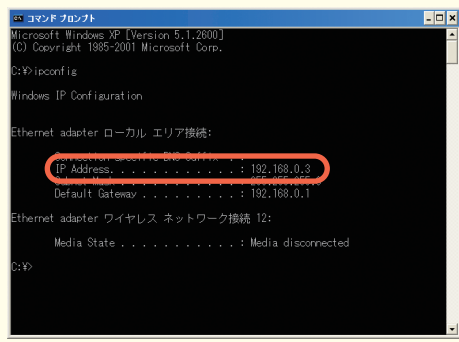
本商品とパソコンの接続を確認するには（IPアドレスの確認）

Windows® 7/Windows Vista®

1. パソコンの電源を入れ、本商品前面のLANランプが点灯することを確認する
2. ［スタート］（Windows®のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行する
3. ［コマンドプロンプト］の画面が表示されたら、「ipconfig」と入力して、［Enter］キーを押す
4. ［イーサネット アダプター ローカル エリア接続:］が表示され、IPv4アドレスが「192.168.0.×」になっていることを確認する（×は1を除く任意の数字です）

画面は、Windows® 7を事例にしています

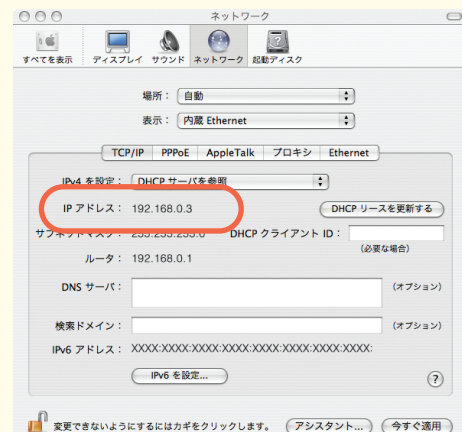
5. 「exit」と入力して、［Enter］キーを押す

Windows® XP/2000 Professional

1. パソコンの電源を入れ、本商品前面のLANランプが点灯することを確認する
2. パソコンが立ち上がったら、［スタート］－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行する
   Windows® 2000 Professionalの場合は［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行する
3. ［コマンドプロンプト］の画面が表示されたら、「ipconfig」と入力して、［Enter］キーを押す
4. ［Ethernet adapter ローカル エリア接続:］が表示され、IPアドレス（IP Address）が「192.168.0.×」になっていることを確認する（×は1を除く任意の数字です）

画面は、Windows® XPを事例にしています

5. 「exit」と入力して、［Enter］キーを押す

Mac OS X

1. パソコンの電源を入れ、本商品前面のLANランプが点灯していることを確認する
2. アップルメニューから［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する
3. ［表示］を［内蔵 Ethernet］にして、［TCP/IP］タブをクリックし、IPアドレスが［192.168.0.×］になっていることを確認する（×は1を除く任意の数字です）

画面は、Mac OS X 10.3を事例にしています

4. ウィンドウを閉じる

Mac OS 9.x/8.x

1. パソコンの電源を入れ、本商品前面のLANランプが点灯していることを確認する
2. アップルメニューから［コントロールパネル］－［TCP/IP］を選択する
3. ［経由先］を［内蔵 Ethernet］にして、IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.×」になっていることを確認する（×は1を除く任意の数字です）

画面は、Mac OS 9.2.2を事例にしています

4. ウィンドウを閉じる

※本商品のIPアドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。IPアドレスを変更する場合は、ホームページ（http://www.aterm.jp/manual/e/200ref/）内にある「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」の「LAN側設定」をご覧ください。

STEP 6

インターネットに接続しよう

PPPランプが点灯していることを確認してからインターネットに接続してください。
PPPランプが点滅しているときは、本商品を初期化してから再度STEP 5を行ってください。
また、PPPランプが点滅しているときは、IDまたはパスワードの誤りが考えられます。プロバイダにお問い合わせください。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。
本商品がうまく動作しない場合や今までとは違う回線に接続し直す場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。
いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。

1. 本商品から電源ジャックを取り外す
2. 10秒ほど待って、イニシャルスイッチを押しながら電源ジャックを差し込む
   （POWERランプ以外のすべてのランプが点滅するまで押し続ける）
   ※イニシャルスイッチは先の尖ったつまようじなどで押してください。
   LINEランプが点滅を開始したら初期化は完了です。
   ※初期化が完了するまでは本商品の電源ジャックは絶対に抜かないでください。故障の原因となります。

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

1. WWWブラウザ（Internet Explorerなど）を起動する
2. 外部のホームページを開く
   例）http://www.aterm.jp/manual/e/200ref/

機能詳細ガイドについて

本商品の様々な機能については、「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。
「機能詳細ガイド」は、ホームページに掲載しています。下記URLからご覧ください。

http://www.aterm.jp/manual/e/200ref/

（機種名称「DR202C、DR202CA共通」を選択してください。）

レンタル契約を解約するときは

レンタルを解約される場合は、ご契約のプロバイダへ必ずご連絡ください。その後、下記住所に本商品一式（添付品も含む）を返却してください。輸送時の破損を防ぐため、本商品の箱・梱包材、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包ください。なお、発送時の費用はお客様のご負担とさせていただきます。
また、本商品一式（添付品も含む）以外のものを誤って送付された場合、ご返却には応じかねますので、ご了承くださるようお願いいたします。

〒270−2214 千葉県松戸市松飛台 336−17 松戸松飛台LC3F
ヤマトシステム開発（株） イー・アクセスモデム返却センター（EA）宛
電話番号：03−5520−5757 （電話でのお問い合わせはお受けしておりません）

クイック設定Webをご使用になる前に

クイック設定Webをご使用になるには、WWWブラウザ（Internet Explorerなど）の設定が以下の設定になっていることが必要です。

■ JavaScript® の設定が有効になっていること
→「お使いになる前に」（別冊）の「トラブルシューティング」をご覧のうえ、JavaScript® の設定を確認してください。

■ 接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」設定になっていること
→下記を参照して接続設定を確認してください。

■WWWブラウザの設定・確認のしかた

WWWブラウザ（Internet Explorerなど）の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」にします。
右記はWindows Vista® でInternet Explorer 7.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境（ソフトウェアなど）によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

1. Internet Explorerを起動します。
2. ［ツール］の［インターネットオプション］を選択します。
3. ［接続］タブをクリックします。
4. ダイヤルアップの設定の欄で、［ダイヤルしない］を選択します。
5. ［LANの設定］をクリックします。
6. ［設定を自動的に検出する］、［自動構成スクリプトを使用する］、［LANにプロキシサーバーを使用する］の☑を外します。
   ※プロバイダからプロキシの設定指示があった場合はしたがってください。
7. ［OK］をクリックします。